

發行所  
岡山西警察署  
權津駐在所  
電話番号  
284-2275

岡山弁で  
ちょっとひとこと

作：末田信弘



じゃけど飲んで運転しよーったら  
思おたよーには車あいごかん!!



甘あー考よーったら、事故って周  
りのもん的人生も終わりじゃ!



飲酒運転はぜってーのあなそッ!  
あんたも、飲んだらぜってー運転  
しちやあえんで!




年末年始は、忘年会、新年会などお酒を飲む機会が多く、例年、飲酒運転による交通事故が増加します。

飲酒運転を起こせば、相手方やその家族を不幸にさせるだけでなく、厳しい刑事処分や行政処分により、運転手やその家族の人生を破滅させてしまうということを忘れないでください。

また、誰もが慌てたしさを感ずる時期で、ついイライラしてスピードを出し過ぎたり、安全確認を怠ったりした結果、追突事故や出会い頭事故が増加する傾向にあります。

早めのライト点灯や時間に余裕を持った運転を心掛け、道路を利用する一人ひとりが気を引き締めて、事故のない明るい年末年始を過こしましょう。



- ①酒を飲んだら運転しない  
②運転するなら酒は飲まない  
③酒を飲んだ人の車には同乗しない  
④従業員に飲酒運転を命じたり、認めたりしない



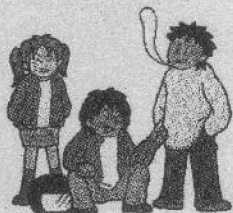
①酒を飲んだ人には車を運転させない  
②酒を飲んだ人には車を貸さない  
③運転する人には酒を勧めない

冬休みは、クリスマスやお正月等のイベントが多く、また解放感から少年に遊び癖がついたり、不規則な生活になりがちで、非行に走りやすくなる時期です。

この時期は、少年がお年玉など多額のお金を手にする時期でもあり、少年がインターネット機能のある、スマートフォンやゲーム機を購入する機会が増え、インターネットの危険性を知らないまま、利用者同士が交流することの出来るコミュニティサイトを利用することによって、性犯罪等の被害に遭つこともあります。

少年の健全育成

非行や犯罪被害から少年を守るため地域ぐるみで少年の規範意識の向上に努め、有害サイト等から少年を守るためのフィルタリングの普及等を推進し少年の健全育成について、県民一人ひとりが関心や意識を高く



くことが重要です。

県警察におけるいじめや非行問題等の相談窓口（24時間対応）  
◎電話相談窓口  
「ヤングテレホン・いじめ110番」

通じる  
サインは  
みなよい

10月10日から11月10日に  
かけて犯罪発生はありません  
でしたが、不審者(車)等を  
見かけたら、直ちに110番  
通報をしてください。

高年齢者講習の制度と運転適性相談

70歳以上の方が、運転免許証の更新を希望する場合は、あらかじめ、高齢者講習の受講が必要です。


また、75歳以上の方は、高齢者講習の前に認知機能検査を受けておく必要があります。

対象の方には、誕生日の約5か月前に案内のがきが送付されますので、早めに自動車教習所等に予約をして受講してください。

運転免許センターでは、加齢による認知・判断能力の低下や病気の症状によって運転に不安を感じている高齢者やご家族の方からの相談を受け付けています。

来場相談だけでなく、電話相談も受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせは、  
岡山県運転免許センター  
(電話 086-724-5657)



までお願いいたします。

「だまされんのじゃ岡山県・県民運動～特殊詐欺根絶！」